

熊本へ届け！アマビエプロジェクト

by イラストレーション部

熊本を襲った集中豪雨の被害にあった、球磨工業高校と芦北高校にイラストレーション部はアマビエのキーホルダーと応援メッセージを送らせていただきました。そのことが、熊本 RKK 放送の番組「GWEEEN とはばたけ HEROES!!」で紹介されました。

GWEEEN とはばたけ HEROES!!

9月4日(金) 23時00分～「思いは距離をも越えて届く」



(RKK 放送公式 HP より)

今回は、何と熊本県を飛び出して、愛知県の高校生をご紹介します！愛知県立豊明高校イラストレーション部のみなさんです。

愛知県から一体どんな繋がり！？と気になる方も多いと思いますが、何と「アマビエプロジェクト」と題し、特製アマビエキーホルダーを作成し、熊本豪雨で被災した球磨工業高校と芦北高校の生徒さん達に応援の気持ちを込めて贈ってくださったそうです。

「がんばれ熊本！」のロゴ入りで、イラストレーション部と生徒会のみなさんで、実際に梱包。



なぜこのプロジェクトが実現したのかというと、最初は部活動の一環で始まった事が、地元の方々に広まってそれが大きな輪となり、さらに顧問の寺島先生の一言に部員のみなさんが賛同したのがきっかけだそうです。

また、豊明高校イラストレーション部みなさんの思いを受け取った球磨工業高校と芦北高校では、

それぞれホームページでこの事が紹介されていますよ。ぜひチェックしてみてください！両校の生徒さん達全員にキーホルダーは行き届いており、思いはしっかり伝わっています。

愛知県と熊本県、約 600 キロ離れた場所が繋がった今回の出来事。相手を思う気持ちは距離など関係なく届く。高校生達の純粋な姿をもっと見習わなくては。今回の取材を通して、たくさん学ばせて頂きました。

球磨工業高校からお礼のメッセージが届きました。

アマビエキーホルダー・応援メッセージボード（お礼）【生徒会】

今回の豪雨水害に伴い、愛知県豊明市社会福祉協議会様・愛知県立豊明高等学校イラストレーション部様からアマビエキーホルダーと応援メッセージボードを寄贈して頂き、ありがとうございました。今回のご支援で生徒・職員の笑顔が増え、今後の災害復興への活力や新型コロナウイルスへの終息に向けて、日々の学校生活を精一杯過ごしていきたいと思っております。末筆ではございますが、愛知県豊明市社会福祉協議会様・愛知県立豊明高等学校イラストレーション部様のご活躍をお祈りしつつ、まずはお礼のみを申し上げます。



校内の人通りが多い掲示板に掲示しております。遠いところより思いがけず届いた皆さんのメッセージに元気をいただいております。大変感謝しております。



まだまだ暑い日が続きます。お互いに学校生活を頑張りましょう。

芦北高校からもお礼のメッセージが届きました。

高校生のみなさんから支援をいただきました！

この夏休みの間にも、様々な方々から多くの支援をいただきました。愛知県の豊明高校のイラストレーション部のみなさんが、とても愛嬌のあるポップなイラストとともに応援メッセージを寄せていただきました。また、「アマビエ」をあしらったかわいらしいキーホルダーには、『がんばろう熊本』とメッセージが寄せられていました。

ネットで調べてみると、このキーホルダーの作成には多くの方の寄付が寄せられていることを知りました。このような支援をみなさまからいただき、大変嬉しく思います。



こうしたさまざまな声援やボランティアの方々のご協力のおかげで、生徒のひとりも、「早く学校を元の姿に戻すぞ！」という思いがよりいっそう強まり、精神面で大きな支えにすることができました。

先日から新学期もスタートし、エアコンも何とか間に合って復旧していただきました。まだ施設設備など復旧が必要な箇所は多々ありますが、生徒達の心にはみなさんの温かい気持ちが伝わり、声援を頑張りにかえて、明るく前向きな気持ちで学校生活に臨む姿が見受けられます。みなさまのご支援、どうもありがとうございました。